

2024年11月5日

各 位

会社名 日邦産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩佐 恭知
 (コード 9913 東証 スタandard/名証 メイン)
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 水口 博嗣
 (TEL.052-218-3161)

「長期経営目標 2031」策定に関するお知らせ

当社は下記のとおり、「長期経営目標2031」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 策定の背景

当社はこれまで、高機能生産部材の専門商社として、また、精密プラスチック成形部品の製造メーカーとして、「お客様の技術的課題に向き合う営業スタイル」と「ものづくりで磨き・高めてきたQCD」を「強み」として、事業を運営してまいりました。

社会が大きな変革期を迎えるなか、当社が中長期的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けた取組みを進めていく上で、より付加価値の高い「異色ある価値」を創造し、これを広く販売していくことの重要性を再確認し、ここに当社が長期的に目指していく姿と、その実現に向けた基本方針等で構成した「長期経営目標 2031」をとりまとめました。

2. 長期ビジョン

(1) 目指していく「姿」

「異色ある価値」の創造で、お客様のモノづくりの進化と
 持続可能な社会の実現を支える エッセンシャル・カンパニーへ！

(エッセンシャル (Essential) : 必要不可欠な)

(2) これからの「強み」

これまでの当社の強みである「お客様の技術的課題に向き合う営業スタイル」と「モノづくりで磨き・高めてきたQCD」に、「当社のアイデアを起点とする新しい製品・商材・サービス」を新たな強みとして加えていく

3. 基本方針

(1)

メーカー事業の売上高構成比の拡大	
狙い	東京証券取引所の銘柄登録を「卸売業」から「製造業」へ
指標	連結売上高に占めるメーカー事業の売上高構成比を、2031年度に現在の1/2から2/3超へと拡大

(2)

Eco プロダクツ事業（新セグメント）の立ち上げ及び拡大	
狙い	事業活動を通じて「地球環境の保護」への更なる貢献
取組み	パートナー企業及び大学とのアライアンスにより開発した「製品及びキーモジュール」の製造・販売を通じて、地球環境の保護に資する「Eco プロダクツ事業」を立ち上げ、必要となるリソースを追加しながら軌道に乗せる

(3)

財務規律の見直しによる積極的な成長投資の実行	
狙い	攻めの「成長投資」と「人的資本投資」を通じたスピード感のある企業成長
指標	Net D/E レシオ=0.6倍以内

※具体的な業績目標は、「中期経営計画 2025/2028/2031」の各開示資料をもってお知らせしてまいります。

※Eco プロダクツ事業のセグメント報告につきましては、「中期経営計画 2028」の対象期間からお知らせしていく予定です。

「長期経営目標 2031」の詳細は、当社コーポレートサイト
(<https://www.nip.co.jp/ir/assets/vision2031.pdf>) をご覧ください。

以上

(注) 本資料に記載されている計画は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、確約や保証を与えるものではありません。実際の業績等は、今後の様々な不確定要因等により、変動する場合がございます。